

# 全国港湾、秋の中央行動を展開 港湾の体制的「合理化」に反対し雇用を守ろう！



東京都大田区蒲田  
5の10の2  
**全日本港湾労働組合機関紙**  
(毎月1日発行)  
一部20円(組合員の購読料は組合費の中に含む)  
発行責任者  
松永英樹



十一月十四日、十五日、全国港湾・港連同盟の共催による一九九年秋の中央行動がおこなわれ総勢一五〇名程が参加した。一九九年秋の中央行動は、港湾の体制的「合理化」に反対し雇用を守ろう！をスローガンとし、十四日には国交省、厚労省、十五日には経済産業省、外船協、日本貿易会と交渉をおこない「港湾政策並びに港湾労働に係る申入れ」、

十一月十四日、十五日、全国港湾・港連同盟の共催による一九九年秋の中央行動がおこなわれ総勢一五〇名程が参加した。一九九年秋の中央行動は、港湾の体制的「合理化」に反対し雇用を守ろう！をスローガンとし、十四日には国交省、厚労省、十五日には経済産業省、外船協、日本貿易会と交渉をおこない「港湾政策並びに港湾労働に係る申入れ」、

「港湾労働政策に関する申入れ」をおこなった。消防庁については二十日に交渉をおこなった。

十一月十四日、十五日、全国港湾・港連同盟の共催による一九九年秋の中央行動がおこなわれ総勢一五〇名程が参加した。一九九年秋の中央行動は、港湾の体制的「合理化」に反対し雇用を守ろう！をスローガンとし、十四日には国交省、厚労省、十五日には経済産業省、外船協、日本貿易会と交渉をおこない「港湾政策並びに港湾労働に係る申入れ」、

「港湾労働政策に関する申入れ」をおこなった。消防庁については二十日に交渉をおこなった。



十一月十四日、十五日、全国港湾・港連同盟の共催による一九九年秋の中央行動がおこなわれ総勢一五〇名程が参加した。一九九年秋の中央行動は、港湾の体制的「合理化」に反対し雇用を守ろう！をスローガンとし、十四日には国交省、厚労省、十五日には経済産業省、外船協、日本貿易会と交渉をおこない「港湾政策並びに港湾労働に係る申入れ」、

「港湾労働政策に関する申入れ」をおこなった。消防庁については二十日に交渉をおこなった。



十一月十四日、十五日、全国港湾・港連同盟の共催による一九九年秋の中央行動がおこなわれ総勢一五〇名程が参加した。一九九年秋の中央行動は、港湾の体制的「合理化」に反対し雇用を守ろう！をスローガンとし、十四日には国交省、厚労省、十五日には経済産業省、外船協、日本貿易会と交渉をおこない「港湾政策並びに港湾労働に係る申入れ」、

「港湾労働政策に関する申入れ」をおこなった。消防庁については二十日に交渉をおこなった。

十一月十四日、十五日、全国港湾・港連同盟の共催による一九九年秋の中央行動がおこなわれ総勢一五〇名程が参加した。一九九年秋の中央行動は、港湾の体制的「合理化」に反対し雇用を守ろう！をスローガンとし、十四日には国交省、厚労省、十五日には経済産業省、外船協、日本貿易会と交渉をおこない「港湾政策並びに港湾労働に係る申入れ」、

「港湾労働政策に関する申入れ」をおこなった。消防庁については二十日に交渉をおこなった。

十一月十四日、十五日、全国港湾・港連同盟の共催による一九九年秋の中央行動がおこなわれ総勢一五〇名程が参加した。一九九年秋の中央行動は、港湾の体制的「合理化」に反対し雇用を守ろう！をスローガンとし、十四日には国交省、厚労省、十五日には経済産業省、外船協、日本貿易会と交渉をおこない「港湾政策並びに港湾労働に係る申入れ」、

「港湾労働政策に関する申入れ」をおこなった。消防庁については二十日に交渉をおこなった。

十一月十四日、十五日、全国港湾・港連同盟の共催による一九九年秋の中央行動がおこなわれ総勢一五〇名程が参加した。一九九年秋の中央行動は、港湾の体制的「合理化」に反対し雇用を守ろう！をスローガンとし、十四日には国交省、厚労省、十五日には経済産業省、外船協、日本貿易会と交渉をおこない「港湾政策並びに港湾労働に係る申入れ」、

「港湾労働政策に関する申入れ」をおこなった。消防庁については二十日に交渉をおこなった。

十一月十四日、十五日、全国港湾・港連同盟の共催による一九九年秋の中央行動がおこなわれ総勢一五〇名程が参加した。一九九年秋の中央行動は、港湾の体制的「合理化」に反対し雇用を守ろう！をスローガンとし、十四日には国交省、厚労省、十五日には経済産業省、外船協、日本貿易会と交渉をおこない「港湾政策並びに港湾労働に係る申入れ」、

「港湾労働政策に関する申入れ」をおこなった。消防庁については二十日に交渉をおこなった。

十一月十四日、十五日、全国港湾・港連同盟の共催による一九九年秋の中央行動がおこなわれ総勢一五〇名程が参加した。一九九年秋の中央行動は、港湾の体制的「合理化」に反対し雇用を守ろう！をスローガンとし、十四日には国交省、厚労省、十五日には経済産業省、外船協、日本貿易会と交渉をおこない「港湾政策並びに港湾労働に係る申入れ」、

「港湾労働政策に関する申入れ」をおこなった。消防庁については二十日に交渉をおこなった。

十一月十四日、十五日、全国港湾・港連同盟の共催による一九九年秋の中央行動がおこなわれ総勢一五〇名程が参加した。一九九年秋の中央行動は、港湾の体制的「合理化」に反対し雇用を守ろう！をスローガンとし、十四日には国交省、厚労省、十五日には経済産業省、外船協、日本貿易会と交渉をおこない「港湾政策並びに港湾労働に係る申入れ」、

「港湾労働政策に関する申入れ」をおこなった。消防庁については二十日に交渉をおこなった。

十一月十四日、十五日、全国港湾・港連同盟の共催による一九九年秋の中央行動がおこなわれ総勢一五〇名程が参加した。一九九年秋の中央行動は、港湾の体制的「合理化」に反対し雇用を守ろう！をスローガンとし、十四日には国交省、厚労省、十五日には経済産業省、外船協、日本貿易会と交渉をおこない「港湾政策並びに港湾労働に係る申入れ」、

「港湾労働政策に関する申入れ」をおこなった。消防庁については二十日に交渉をおこなった。

十一月十四日、十五日、全国港湾・港連同盟の共催による一九九年秋の中央行動がおこなわれ総勢一五〇名程が参加した。一九九年秋の中央行動は、港湾の体制的「合理化」に反対し雇用を守ろう！をスローガンとし、十四日には国交省、厚労省、十五日には経済産業省、外船協、日本貿易会と交渉をおこない「港湾政策並びに港湾労働に係る申入れ」、

「港湾労働政策に関する申入れ」をおこなった。消防庁については二十日に交渉をおこなった。

十一月十四日、十五日、全国港湾・港連同盟の共催による一九九年秋の中央行動がおこなわれ総勢一五〇名程が参加した。一九九年秋の中央行動は、港湾の体制的「合理化」に反対し雇用を守ろう！をスローガンとし、十四日には国交省、厚労省、十五日には経済産業省、外船協、日本貿易会と交渉をおこない「港湾政策並びに港湾労働に係る申入れ」、

「港湾労働政策に関する申入れ」をおこなった。消防庁については二十日に交渉をおこなった。

十一月十四日、十五日、全国港湾・港連同盟の共催による一九九年秋の中央行動がおこなわれ総勢一五〇名程が参加した。一九九年秋の中央行動は、港湾の体制的「合理化」に反対し雇用を守ろう！をスローガンとし、十四日には国交省、厚労省、十五日には経済産業省、外船協、日本貿易会と交渉をおこない「港湾政策並びに港湾労働に係る申入れ」、

「港湾労働政策に関する申入れ」をおこなった。消防庁については二十日に交渉をおこなった。

十一月十四日、十五日、全国港湾・港連同盟の共催による一九九年秋の中央行動がおこなわれ総勢一五〇名程が参加した。一九九年秋の中央行動は、港湾の体制的「合理化」に反対し雇用を守ろう！をスローガンとし、十四日には国交省、厚労省、十五日には経済産業省、外船協、日本貿易会と交渉をおこない「港湾政策並びに港湾労働に係る申入れ」、

「港湾労働政策に関する申入れ」をおこなった。消防庁については二十日に交渉をおこなった。

十一月十四日、十五日、全国港湾・港連同盟の共催による一九九年秋の中央行動がおこなわれ総勢一五〇名程が参加した。一九九年秋の中央行動は、港湾の体制的「合理化」に反対し雇用を守ろう！をスローガンとし、十四日には国交省、厚労省、十五日には経済産業省、外船協、日本貿易会と交渉をおこない「港湾政策並びに港湾労働に係る申入れ」、

「港湾労働政策に関する申入れ」をおこなった。消防庁については二十日に交渉をおこなった。

十一月十四日、十五日、全国港湾・港連同盟の共催による一九九年秋の中央行動がおこなわれ総勢一五〇名程が参加した。一九九年秋の中央行動は、港湾の体制的「合理化」に反対し雇用を守ろう！をスローガンとし、十四日には国交省、厚労省、十五日には経済産業省、外船協、日本貿易会と交渉をおこない「港湾政策並びに港湾労働に係る申入れ」、

「港湾労働政策に関する申入れ」をおこなった。消防庁については二十日に交渉をおこなった。

十一月十四日、十五日、全国港湾・港連同盟の共催による一九九年秋の中央行動がおこなわれ総勢一五〇名程が参加した。一九九年秋の中央行動は、港湾の体制的「合理化」に反対し雇用を守ろう！をスローガンとし、十四日には国交省、厚労省、十五日には経済産業省、外船協、日本貿易会と交渉をおこない「港湾政策並びに港湾労働に係る申入れ」、

「港湾労働政策に関する申入れ」をおこなった。消防庁については二十日に交渉をおこなった。

十一月十四日、十五日、全国港湾・港連同盟の共催による一九九年秋の中央行動がおこなわれ総勢一五〇名程が参加した。一九九年秋の中央行動は、港湾の体制的「合理化」に反対し雇用を守ろう！をスローガンとし、十四日には国交省、厚労省、十五日には経済産業省、外船協、日本貿易会と交渉をおこない「港湾政策並びに港湾労働に係る申入れ」、

「港湾労働政策に関する申入れ」をおこなった。消防庁については二十日に交渉をおこなった。

十一月十四日、十五日、全国港湾・港連同盟の共催による一九九年秋の中央行動がおこなわれ総勢一五〇名程が参加した。一九九年秋の中央行動は、港湾の体制的「合理化」に反対し雇用を守ろう！をスローガンとし、十四日には国交省、厚労省、十五日には経済産業省、外船協、日本貿易会と交渉をおこない「港湾政策並びに港湾労働に係る申入れ」、

「港湾労働政策に関する申入れ」をおこなった。消防庁については二十日に交渉をおこなった。

## 事前協議違反問題等々で 中央港湾団交開催

十一月一日、「はくおう」の事前協議違反問題及び産別最賃統一回答問題等々で、急遽、中央港湾団交が開催された。

「はくおう」事前協議違反問題」

七月二十五日付の中央港湾団交確認書において、事前協議違反で問題となっていた「はくおう」の件については「中央・地区労使で引き続き協議する」と確認をされていた。その後、沖縄での事前協議違反問題での明確な謝罪を組合側より求め続けてきたところであったが、明確な謝罪がないまま、「はくおう」が再び沖縄(那覇軍港)等に入港しようとしてきたことから、十月二十二日、全国港湾・全港連は現地沖縄に向かった。沖縄地区港湾は十月二十四日にストを構え、謝罪を求め、二十三日の協議に臨んだ。しかし、協議に進展はなく、沖縄地区港湾は二十四日朝に報告集会を開催しストの準備に入るとした。その後、産別と再度協議することとなったため、「はくおう」は入港せず待機となり、二十四日に構えていたストは延期とし、運営会社である「ゆたかシッピング」を交えて再協議となった。協議した結果、「ゆたかシッピング」が責任をもつとしたことから、十一月三日まで待つの期限を決めた上で一旦協議を終え、二十四

議して解決できるのが一番望ましい、課徴金問題がクリアできればと思う、委員会等を設置して協議したいとの話があった。そのため、組合側はこの申し出を受けるとし、中央労働委員会への救済申請は当面見合わせるとした。

〔RTG遠隔操作問題〕

特定地区の問題ではなく中央全体の問題として協議していきたい。委員会等を設置し協議を進めていくとした。業側は、魅力ある港湾労働を目指したい等々と述べた。

〔関連職種支援策の具体化〕

完全週休二日制の実施に向け、関連職種における週休二日制の促進と土日の休日割増の確立に向け、元請けを含めた形での委員会の設置をし検討を進めていくとした。

〔働き方改革への対応について〕

業側より、残業規制強化が強まって来ているが、港湾の波動性がある中で、残業四五時間以内ではとても対応できないとの話があった。組合側も、八・七・四五の問題はあるが、波動性対応含めての点は理解できるとし、厚労省・国交省に要請すべく協議していくとした。

〔自然災害対策について〕

台風一九号等で甚大な被害が発生しており、産別労使で何かできることは無いかと組合側より提案をおこなった。業側からは、保険制度等は個別一社の対応では難しいとの話があり、今後、労使で知恵を出し合える場をつくりたいとした。

(片柳悦正)

